

受 付 番 号	202503		
許 可 番 号	大歯医倫 第 111392 号		
研究課題名	COVID-19に対応する看護師のストレスとワークエンゲイジメントとの関係		
研究責任者	野口 宣人	申 請 者	野口 宣人
研究終了日	2027 年 3 月 31 日		
所 属	看護学部 地域・在宅看護学領域	所 属	看護学部 地域・在宅看護学領域
職 名	准教授	職 名	准教授

申請の概要

新型コロナウイルス感染症（以下「COVID-19」）に対応する看護師は、職業上の使命感と自分自身や家族が感染することへの不安や風評被害との間で揺れ動きながら看護ケアを提供している。そのため看護師のワークエンゲージメント（仕事に関連するポジティブで充実した心理状態、以下「WE」）に影響を与えていると考えられる。WEは心身の健康状態や離職の意思、仕事のパフォーマンスに影響することから、COVID-19の対応にあたる最大の医療専門職集団である看護師のWEを把握することは極めて重要である。もし看護師のストレスがWEに影響しているのであれば、今後の感染症パンデミック時のWEへの影響を緩和する介入策を考える一助となり、看護労働力の確保やメンタルヘルスの維持につながると考えられる。

本研究は、第一種感染症指定医療機関で勤務する看護師を対象にして、COVID-19対応に伴うストレスとWEの変化を縦断的に調査し、両者の関係を検証するものである。